

殺菌剤 芝用

 **クルセイダー®**
フロアブル

ラージパッチ・春はげ症をはじめ、
幅広い病害を同時に防除

登録商標 第3200394号



ラージパッチを中心に 日本芝の多くの病害に効果があります

特長

抗菌スペクトラムが広く、浸透移行性に優れたDMI剤

ラージパッチとゾイシアデクラインなどの混合感染、葉枯性病害やダラースポット病にも高い防除効果

日本芝に対する高い安全性

薬剤調製のしやすいフロアブル製剤

作用機作

有効成分：テブコナゾール

作用様式	G. 細胞膜のステロール生成
阻害点	ステロール生成のC-14位の脱メチル酵素
グループ名	*DMI殺菌剤

※DMI: Demethylation Inhibitor

殺菌スペクトラム

各種病害に関して広範なスペクトラムを有する

病名	テブコナゾール	病名	テブコナゾール
葉腐病 (ラージパッチ)	○	さび病	○
疑似葉腐病 (象の足跡、春はげ症)	○	立枯病 (ゾイシアデクライン)	○
カーブラリア葉枯病 (犬の足跡)	○	ダラースポット病	○

○: 活性が高い、△: 活性がある、×: 活性が低い (Envu社内試験より)

病原菌の生息部位

生息部位が異なるため、的確に薬剤を到達させることが重要

地上部の病害

ダラースポット病
カーブラリア葉枯病
さび病
炭疽病



地際部の病害

ダラースポット病
葉腐病 (ラージパッチ)
疑似葉腐病 (象の足跡、春はげ症)
赤焼病、ピシウム病



地下部の病害

フェアリーリング病
立枯病 (ゾイシアデクライン)
赤焼病、ピシウム病



混合感染 (ラージパッチとゾイシアデクライン)



混合感染防除試験

クルセイダーフロアブル
0.25mL/m²

クルセイダーフロアブル
0.25mL/m²+A剤0.5g/m²

無処理

A剤0.5g/m²



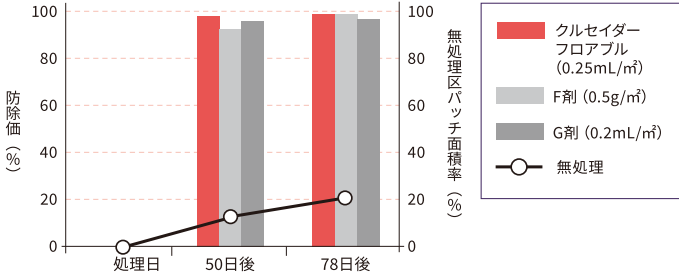
4月処理 (発生前)	
処理時期	ラージパッチ発生前
処理日	2008年4月4日
調査日	2008年6月26日 (83日後)
面積	2000m ² /区 (社内試験)

ラージパッチとゾイシアデクラインの混合感染において、クルセイダーフロアブル処理区は高い防除効果を示しました

殺菌剤 芝用

農林水産省登録 第21278号

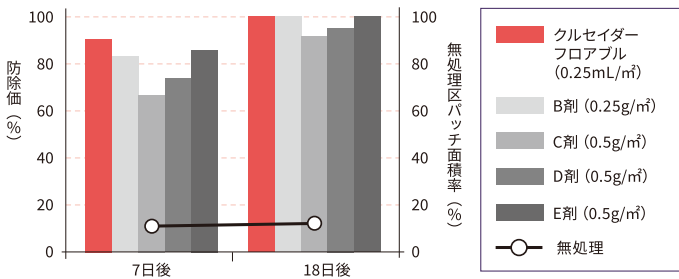
ラージパッチに対する効果



11月処理 (発生後)			
試験場所	九州地区Aゴルフ場	調査日	2010年1月8日 (50日後) 2月5日 (78日後)
処理時期	ラージパッチ発生後	散布水量	0.25L/m ²
処理日	2009年11月19日、12月4日	区制・面積	10m ² /区、2連制 (社内試験)

クルセイダーフロアブルは高い防除効果を示し、他の殺菌剤と同等の効果が得られました

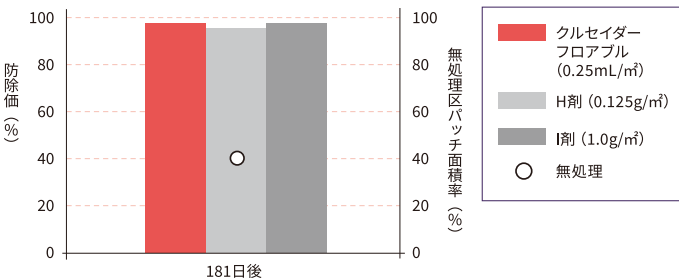
カーブラリア葉枯病に対する効果



8、9月処理 (発生後)			
試験場所	東日本グリーン研究所	調査日	2002年9月2日 (7日後) 9月13日 (18日後)
処理時期	カーブラリア葉枯病発生後	散布水量	0.5L/m ²
処理日	2002年8月26日、9月2日	区制・面積	2m ² /区、2連制 (委託試験)

クルセイダーフロアブルはカーブラリア葉枯病に対して高い効果を示しました

疑似葉腐病 (春はげ症) に対する効果

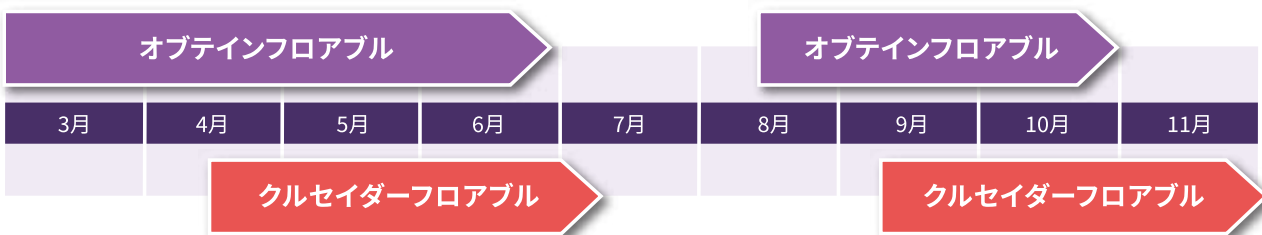


11月処理 (発生前)			
試験場所	中国ゴルフ連盟グリーン研究所	調査日	2003年4月11日 (181日後)
処理時期	疑似葉腐病発生前	散布水量	クルセイダーフロアブル0.5L/m ² H剤0.25L/m ² I剤1.0L/m ²
処理日	2002年11月16日	区制・面積	12m ² /区、3連制 (委託試験)

クルセイダーフロアブルは疑似葉腐病 (春はげ症) に対して高い効果を示しました

FW殺菌剤の散布適期

■ より確実なFW病害防除のための最適な組合せ



クルセイダーフロアブルのポイント

- ① 複数の病害感染が疑われるときに
- ② 春および秋の2回目のラージパッチ散布に

上手な使い方

- 発生・発病前の早めの予防散布を推奨
- 病害生息部位にあわせた水量を守る

適用と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	テブコナゾールを含む農薬の総使用回数
日本芝	カーブラリア葉枯病	1,000倍	0.25L/m ²	発病初期	6回以内	散布	6回以内
		2,000倍	0.5L/m ²				
	葉腐病 (ラージパッチ)	400倍	0.1L/m ²				
	さび病、ダラースポット病、疑似葉腐病 (象の足跡)	1,000倍	0.25L/m ²				
	立枯病 (ゾিশアデクライン)	2,000倍	0.5L/m ²				
	疑似葉腐病 (春はげ症)	1,000倍	0.2~0.25L/m ²				
2,000倍		0.5L/m ²					
西洋芝 (ブルーグラス)	ダラースポット病	1,000倍	0.25L/m ²	発病初期			
		2,000倍	0.5L/m ²				

有効成分と性状

種類	テブコナゾール水和剤
商品名	クルセイダーフロアブル
有効成分	テブコナゾール (化管法1種) 40.0%
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
有効年限	3年
荷姿	500mL×10本

人畜・魚介類に対する安全性 (製剤)


急性毒性	ラット (♂♀)	LD ₅₀ > 2,000mg/kg
	ラット (♂♀)	LD ₅₀ > 2,000mg/kg
生態毒性	コイ	LD ₅₀ 19.3mg/L (96時間)
	オオミジンコ	EC ₅₀ 9.9mg/L (48時間)
	藻類	ErC ₅₀ 11.34mg/L (0-72時間)

! 効果・薬害等の注意事項

- 使用前に容器をよく振ってください。
- はくさい、だいこんにはかからないようにしてください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守ってください。特にはじめで使用する場合には、病虫害防除所等関係機関の指導を受けてください。

! 貯蔵上の注意事項

- 密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、冷涼な場所に保管してください。
- 空容器は圃場に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。

! 安全使用上の注意事項 

- 散布時は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。
- 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをし、衣服を換えてください。
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後 (少なくとも散布当日) に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払ってください。
- ◎火災時は、適切な保護具を着用し消火剤等で消火に努める
- ◎漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する
- ◎移送取扱いは、ていねいに行う
- ◎飲めません
- ◎有効年以内に使用する
- ◎体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取り扱いおよび作業をしない

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載内容以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届くところには置かないでください。



エンバイロサイエンスジャパン株式会社
〒100-0004
東京都千代田区大手町 1-6-1
www.jp.envu.com



お問い合わせ先